

Eco MARINESPORTS Challenge 2023 in 海の森水上競技場

～ みんなで **Koide!** 風を感じて! **SDGs** を学ぼう! ～

【開催レポート】

日 時:2023年7月30日(日) 9:00～15:30
天 候:晴れ 気温34℃ 風速 4m～12m/s
場 所:東京都江東区海の森三丁目6番44号 海の森水上競技場
主 催:公益財団法人マリンスポーツ財団 海の森水上競技場マネジメント共同企業体
後 援:国土交通省 海上保安庁 東京都
協 力:東京海上保安部 (株)カネボウ化粧品 (株)平泉洋行 (株) BRAVO
海の森総合型地域スポーツクラブ 日本ソーラー・人力ボート協会
(株)クリアウォーター 一般社団法人うみずばる ヨコスカパドルクラブ アカデミー46

実施内容:

1. マリンスポーツ体験【参加費:無料 申込方法:当日受付(定員になり次第終了)】

(1)Sailing(セーリング)

①セイルカヌー(乗船定員:1名 インストラクター同乗)



隻 数:3隻
乗船基準:小学4年生以上
体験時間:20分程度

②ディンギー(乗船定員:2名 インストラクター同乗)



隻 数:2隻
乗船基準:小学生以上
体験時間:20分程度

③ウィンドサーフィン(乗船定員:1名)



隻 数:1隻
乗船基準:小学生4年生以上。体験時間:20分程度
※強風の為、プールでの体験に変更となりました

④ウイングサーフィン(乗船定員:1名)



隻 数:1隻
乗船基準:中学生以上。体験時間:20分程度
※強風の為、プールでの体験に変更となりました

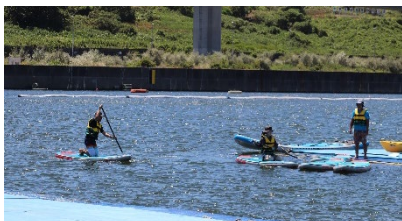
⑤ウイングサーフィンのプロによるデモンストレーション



ウィンドサーフィンとウイングサーフィンが強風でプールでの体験となった為、プロによるデモンストレーションを実施

(2) Paddling (パドリング)

① SUP (乗船定員: 1名)



隻数: 5枚

乗船基準: ・参加条件: 小学生4年生以上

体験時間: 20分程度

※強風の為、午後は中止し BIGSUP へ変更

② BIGSUP (乗船定員: 4名 インストラクター同乗)



隻数: 1台

乗船基準: 小学生以上。体験時間: 20分程度

・小年生は18歳以上大人の同乗が必要

・ワンちゃんと同乗可能

③ カヌー (乗船定員: 1人乗り(1名) 2人乗り(2名))



隻数: シングル2隻・ペア3隻

乗船基準: 小学生以上。体験時間: 20分程度

・4年生以下は18歳以上大人の同乗が必要

※強風の為、午後は中止

④ ドラゴンボート (8人乗り インストラクター同乗)



隻数: 1隻

参加条件: 小学生以上 体験時間: 1回 30分程度

体験時間: 9:30~/10:30~/11:30~/13:30~/14:30~

※強風の為、午後大型艇に変更して実施

(3) Pedaling(ペダリング)

①フローティングバイク(乗船定員1名)



台 数:2台
乗船基準:小学生以上。
体験時間:20分程度
※強風の為、午後は中止

②足漕ぎカヌー (乗船定員1名)



隻 数:2隻
乗船基準:小学4年生以上
体験時間:20分程度
※強風の為、午後は中止

(4)海の森水上競技場の水面をボートで走ろう

キッズボート(定員2名 インストラクター同乗)



隻 数:4隻
乗船基準:4 歳以上。ライフジャケットが正常に着用できる者
小学生未満は18歳以上の大人と同乗が必要
体験時間:10 分程度
※付き添いの方と同乗で障害のある方も乗船可能
※ワンちゃんと同乗可能

【乗船者数】

区分	SUP	BIGSUP	フローティン グバイク	足漕ぎ カヌー	カヌー (1人乗り)	カヌー (2人乗り)	ディンギー	セイルカヌー	ドラゴン ボート	ウインド サーフィン	ウイング サーフィン	キッズボート
午前	25名	27名	10名	10名	10名	30名	19名	15名	24名	10名	10名	46名
午後	中止	15名	中止	中止	中止	中止	8名	12名	12名	7名	4名	85名
合計	25名	42名	10名	10名	10名	30名	27名	27名	36名	17名	14名	131名
体験乗船者総合計	379名											

【総来場者数】

1,500名(体験乗船者+屋外ブース+艇庫棟2F エリア+グランドスタンド棟+同時開催イベント)

屋外ブースエリアの状況

■水上ドローン操縦体験

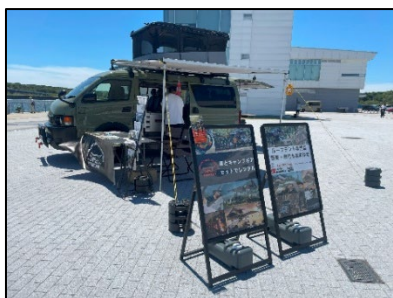
株式会社 平泉洋行ブースでは、水面に浮遊するゴミを回収するお掃除ロボット『JELLYFISHBOT』の操縦体験をプールで行いました。



■STRAYCATS

レンタルキャンピングカーの車輛を 2 台展示しました。

終始、来場者も珍しい車両に興味深く見学されていました。



艇庫棟 2F エリアの状況(当日強風の為、艇庫棟 2F 会議室にて実施)

■ALLIE Think Sustainability Action(カネボウ株式会社)

“世界とともに自分も美しくありつづけること”を提案する日焼け止めブランド「ALLIE」によるプラスチックを削減し環境に配慮したパッケージを採用した日焼け止めの体験を行いました。



■ライフジャケットブース(Maris×BRAVO)

全国のライフジャケットレンタルステーションの紹介と実際のレンタルステーションの展示を行いました。

また、水上アクティビティ安全管理システム『SAS』の紹介を行いライフジャケットの重要性を周知しました。



■東京海上保安部ブース

海上保安庁マスコット「うみまる」が登場し、会場内を盛り上げました。

「ミニ制服」での記念撮影、「ライフジャケット」の着用体験

「ガリガリ君」や「ピカチュウ」の安全啓発グッズ配布を行いました。



■エコルシェ

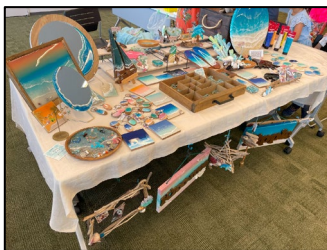
エコ雑貨、脱プラスチックアイテム、環境に優しい日焼け止め等の展示

ワークショップでは、オリジナルみつろうエコラップ作りを実施しました。



■Ripple-波家-

k'zoo&mee 姉妹が作るエキシポレジンのデザインアート、海や波をイメージしたアートボードやインテリア雑貨を展示。ボードに好きな色で海を作ることができま色塗りうみボードワークショップは大盛況でした。



グラウンドスタンド棟内 2F エリアの状況(当日強風の為、グラウンドスタンド棟内 2F に変更) 【来場者数:190名】

■ぶんべつ紙芝居

滝沢ごみクラブさんによる、マシンガンズ滝沢秀一さんの作った幼児ごみ教育向けの紙芝居を 11:30 と 13:30 の 2回実施しました。満席の回もあり、SDGs紙芝居と歌で楽しく子供たちが少しでもごみを減らすことを学びました。うまちゃん&ゆうちゃん 3R(リデュース・リユース・リサイクル)について、コンサートで楽しく伝えました。お米戦隊マイマイマイの「こめせん(米戦)」。お米の「もつたない」をなくすため PR活動として登場しました。



■さかさパンダと SDGs についてを学ぼう

「ウミガメはどうしてクラゲとまちがえてプラスチックを食べてしまうの?」
「マイクロプラスチックってなあに?」といった疑問に答えながら、工作では本物のミズクラゲの写真入りのガラス玉ペンダントを作りました。台座の木材には、国立天文台敷地内の間伐材を使用しました。



■出店者(大道芸):クラウン ユースケ



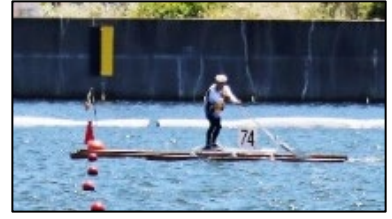
午前 11:00 と午後 13:00 の 2 回の公演を行いました。
トムとジェリーのアニメーションの様な楽しい効果音を鳴らしながら展開していくサウンドアをベースに、パントマイム、マジック、ハットジャグリングなどを織り交ぜたコメディパフォーマンスを実施しました。

同時開催イベントの状況

■ソーラーボート・ヒューマンパワーボート海の森チャレンジCUP2023

100mレースが開催されました。

※200mは強風の為中止となりました。



出走艇は15艇、着順は下表のとおり

艇番	艇名	クラス	選手名 (代表)	順位 総合	艇番	艇名	クラス	選手名 (代表者)	順位 総合
42	Cogito2023	人力A	船越育雄	1	73	ゴールドデンド ルフィン	人力C	櫻井博士	6
45	悟空	人力A	渋谷慎之	2	61	フリッパーⅢ	人力C	横井達郎	DNF
66	ネオンテトラ	人力B	川上伸一	7	78	ストライダー	人力C	豊岡誠司	11
64	グッピー	人力B	川上伸一	12	80	エスペランサ	人力C	中川徳	9
76	汐入	人力B	大口淳一	13	81	MD-3	人力C	土井厚	5
31	我流	ソーラーB	富永常夫	3	82	なつ風プラス	人力C	竹島弘	8
33	Kojikoji64	ソーラーB	小嶋日出一	10	74	どんぶらこ	人力C	婆羅おさむ	4
					71	Kana Kai	人力B	金井紀彦	DNS

■『かき氷 キッチン ZEN』の出店(艇庫棟2F 食堂)

伊豆の稲取の1年中やっているかき氷専門店キッチンZENさんがかき氷を提供しました。朝から終了まで終始、行列の絶えない人気でした。



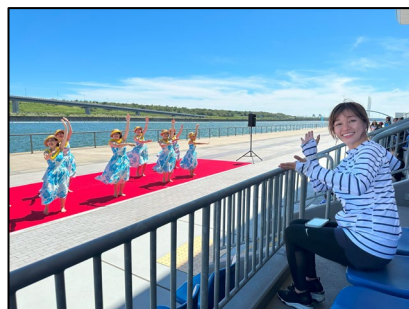
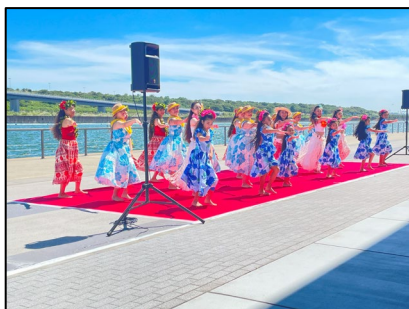
■キッチンカー(横須賀 住よし)

キッチンカーにて、食事と熱中症対策としてドリンクの提供を行いました。



■UMINOMORI ダンスステージ(グラウンドスタンド棟前にて実施)

豊洲近隣のダンスチーム 6 団体がさまざまなジャンルのダンスを、水上競技場の前で披露しました。客席も利用し、暑さ対策として 2F 会議室も出入りできるように配慮しました。



■募金

『さかさパンダとSDGsについてを学ぼう』のワークショップでは、参加費として募金をお願いしました。この募金は、東京海上保安部を通じて青い羽根募金へ8,561円を寄付しました。